市立武蔵野会館

あいスポットプレス

第32号

発行元　市立武蔵野会館運営協議会
責任者　会長　藤原　国広
事務局　昭島市市民部生活コミュニティ課
042-544-5111（代表）

CONTENTS

P1　会長新年挨拶
P2　10周年記念行事
P3　10周年記念行事
P4　10周年記念行事
P5　10周年記念行事　活動日誌
P6　委員会報告

新しい年を迎えて　武蔵野会館運営協議会 会長 藤原国広

明けましておめでとうございます。

今年のお正月は、お天気に恵まれ、皆様方には、良いお年を迎えられたことと思います。

昨年は、武蔵野会館運営協議会設立10周年を迎え、盛大な記念行事を開催することができました。役員を始め、ご参加くださった皆様方のご協力のおかげと改めてお礼申し上げます。

今年は、また新たな気持ちでスタートすることになりますが、皆様方のご理解ご協力をお願いいたします。

今年は、申年です。猿と言えば有名な「見ざる聞かざる言わざる」という言葉があります。

この意味は皆様ご存知の通り、とかく人間は自分にとって都合の悪いことや相手の欠点を、見たり聞いたり言ったりしがちだが、それらはしないほうがよいという戒めです。

昔からの言葉は、それなりに含蓄があり大切にしたいと思いますが、私は、あえて、「事実をよく見ること」、「皆様のご意見をよく聞くこと」、「必要なことははっきりと言うこと」をモットーとしたいと思います。

みんなの愛する「あいスポット」、みんなに会える「あいスポット」を永続的に維持していくために、利用者の方々を含めてご協力をお願いいたします。

ありがとう　武蔵野会館運営協議会設立10周年

武蔵野会館運営協議会　会長　藤原国広
10周年記念行事実行委員長　座間康臣

11月3日、武蔵野会館運営協議会設立10周年記念行事を盛大に開催することができました。ご来館の皆様、関係者の皆様に心から御礼申し上げます。

会館まつり、記念式典、記念講演会、交流祝賀会、いずれも会場からあふれるばかりの盛況で、武蔵野会館が名前の通り「あいスポット」として愛されている場であると実感しました。

また、記念誌編集の過程で、改めて当時の役員の方々や多くの関係者の皆様のご理解ご協力をいただいて現在があることを認識するとともに、後世へ記録として残すことができたことも成果の一つと思います。

今後は、さらに次の10年、20年を目指して、「自らのまちは自らが築く」を合言葉に、いっそう努力を重ねてゆく所存ですので、市立武蔵野会館のご利用と運営協議会のご支援ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

武蔵野会館１０周年記念アルバム

作文募集「僕たち私たちの故郷あきしま」

地元小学校の５年生と６年生の生徒さんに作文を募集し、優秀作品９点を選考して表彰状を贈呈致しました。作文表彰者は以下の方々です。

５年生：最優秀賞　市立武蔵野小学校　伊藤帆南さん
　　優秀賞　市立武蔵野小学校　河野智己さん、同　章　之晗さん、同　深田那々美さん」
６年生：最優秀賞　市立つつじが丘南小学校　青柳寿音さん
　　優秀賞　市立武蔵野小学校　内田峻太さん、同　大河原　愛さん、同　菊池野々さん、つつじが丘南小学校　女部田　舞さん

各学年の最優秀作文を掲載させていただきます。

５年生：最優秀賞
市立武蔵野小学校　伊藤帆南さん
「僕たち、私たちの故郷昭島」

わたしは、９月５日に学校で行われている、芝生フェスティバルに行きました。
先生たちは、前日からテントの用意や、白い線をひいたりしていました。
ちいきの人たちも、準備をしていて、わたしは「芝生フェスティバルのためにすごいなあ」と思いました。
当日、手伝いをしていた親の人達もすごく、がんばっていました。芝生を守るために、芝生の上で飲食は、してはいけないというルールも作られ、すごく芝生を大事にしているんだなあと思いました。
ちいきの人たちは、夏休みに、30分間芝生をかったりしていました。わたしは30分も暑い日に、外で芝生をかるなんて出来てすごいなあと思いました。芝生フェスティバルには、自治会の会長や、副会長などが来ていました。ちいきの人たちはすごい武蔵野小の芝生を、大事にしているんだなあと分かりました。
芝生フェスティバルには、ちいきの人達が来てくれていたらうれしいです。ちいきの地とたちは、他にも前５年生といっしょに花を植えるのを手伝ってくれたり、朝通学路を歩いていると、たまに「おはようございます」と声をかけてくれたり、帰る時に、門の前で「さようなら」とあいさつをしていたり、帰っている時も、「気をつけてね」とみんなにも言っていて私は、「みんなの事を心配してくれてありがたいな」と思いました。ちいきの人たちは、わたしたち子供の心配をしてくれています。そのおかげでわたしは、不審者には会う事がありません。
芝生フェスティバルでは、ゲームや飲食スプリンクラーの放水など、全部ちいきの方や先生達が考えてくれた物だと思います。
ちいきの方には、かんしゃしています。
わたしも芝生フェスティバルなどの準備などやってみたいと思います。

地域の活動が子供たちにどのように受け入れられているのか、子どもたちの目にうつる地域活動を知り、私たちも活動を振り返ることができ、また励ましていただくことができました。

６年生：最優秀賞
市立つつじが丘南小学校　青柳寿音さん
「ふれあえる地域」

私の住んでいる昭島は、地域の方たちとふれあえる場が多くていい所だと思います。そう思う理由は二つあります。

一つ目は私自身子ども会に入っていて、「敬老の集い」や「資源回収」や「自治会のもちつき」など、様々な行事で地域の方とふれあっているからです。「敬老の集い」では、地域のお年寄りの方々とゲームをして楽しんだり一緒に歌を歌ったりします。「資源回収」では、どこにどのゴミをいれたらいいかや、ゴミはどこに運ばれてどのようにしょ理されていくのかなどを地域の方々に教えてもらいながら行っています。「自治会のもちつき」では、たくさんの人がおもちをつき、それを食べながら交流を深めることができます。

二つ目は、ふれあいを大切にしたイベントが多いことです。「ハイツまつり」では、地域の方が中心となって運営しています。そこでは、お客として参加するだけでなく、ふだん出来ないようなお会計やお客さんとのやりとりなどを体験できます。将来にも役立つし、売る側と買う側の両方の立場で地域の方とふれあうことができます。

「武蔵野会館まつり」も地域の大人と子どもがふれあえるお祭りです。ここでは、子ども達がダンスなどをひろうしていたり、作品が展示してあったりします。他にも・ブロック運動会や大きな防災訓練では、たくさんの人が協力して活動に取り組んでいます。

私たちは、地域の方々のおかげで、子ども会での活動やハイツまつりや武蔵野会館まつりなどのイベントに参加することができてとても幸せだと思います。

私はこれからも地域の人たちとのふれあいを大切にしたいと思います。そして、大人になったら、地域とのふれあいのすばらしさを子ども達に伝えていけるようになりたいです。

模擬店部門

武蔵野小地区委員会（ウィズユース）、つつじが丘南小地区委員会（ウィズユース）、中神駅北口商店会の皆様、きょうされん（とうふ屋とおん、虹センター２５）のご協力により、出演した生徒さん達への食事提供と賑やかさを演出して頂きました。

お茶席

純和風の佇まいの中、日頃の喧騒さを忘れて、甘い和菓子と味わい深い一幅の抹茶をゆっくりと楽しんでいられました。

交流祝賀会

ご来賓の方々、ご協力を頂いた方々、運営協議会役員で交流を深めながら、次年度以降の運営協議会のご支援と活動のご協力をお願いし、友好的な雰囲気の中で終了を迎えました。

感謝状の贈呈

記念式典では、市立武蔵野会館及び運営協議会の設立準備段階から関わり、また、設立当初の役員として、設立及び運営等の礎を築いて頂いたご尽力に対し次の９名の方々に感謝状の贈呈を行いました。

座間康臣氏、小野正敏氏、丹羽勝吉氏、
多良芳幸氏、大槻修久氏、髙松勉氏、
松田隆雄氏、高木繁雄氏、川島久義氏

記念講演会

記念講演会は、「昭島 武蔵野の歴史と変貌」と題し、多摩地域史研究会の三村章氏をお招きして、我々の地域「武蔵野」の成り立ち、そして現在までの変貌について歴史研究を基に分かりやすく解説しご講演をいただきました。

受講者の皆さんも頷きながら、昔を懐かしんでいられたり、新しい発見に感心したりされていました。

会館まつり

今年は、10周年記念行事の一環として行いました。舞台・アトラクション部門は、３つの小学校と１つの中学校の生徒さん、一般募集の出演団体11組の皆さんの参加があり、式典等の関係で例年より出演時間は短縮されましたが、日頃の練習や訓練の成果を如何なく発揮され、それぞれが素晴らしいパフォーマンスを表現されました。来場者は出演者を含めて700名余りになりました。

展示部門は、例年より展示会場を広く取り、日頃の力作のご提供により充実した内容となりました。

武蔵野会館運営協議会活動日誌

9月

3日	１０周年記念誌第３回打合せ
5日	武蔵野小防災訓練（芝生ェス）
6日	自治連ＨＰブログ講習会（会館提供）
7日	記念誌校正準備会（第１回）
8日	瑞雲中防災訓練会議
10日	記念誌校正準備会（第２回）
11日	学校避難所運営準備委員会
12日	地震被害調査
14日	記念誌校正準備会（第３回）
16日	定例役員会・10周年実行委員会
18日	青パト運転者打合せ会
22日	記念誌校正準備会（第４回）
24日	会館まつり（舞台）打合せ
27日	瑞雲中防災訓練
28日	美化・マナーアップ・キャンペーン
	武蔵野会館大掃除
	会館まつり（舞台）打合せ
	記念誌校正準備会（第５回）

10月

3日	武蔵野小学校運動会
6日	会館まつり（模擬店）打合せ
7日	10周年実行委員会
8日	会館放送設備点検
11日	第15ブロック運動会
12日	小学生作文予備選考
14日	定例役員会・10周年実行委員会
15日	学校避難所運営準備委員会
18日	第17ブロック運動会
	記念式典打合せ
	東京防災隣組認定団体合同交流会
19日	通学路花壇整備（引き抜き）
20日	小学生作文本選考
	あいスポットプレス31号発行
21日	会館まつり（舞台）打合せ
22日	会館まつり（展示）打合せ
23日	武蔵野小学校「安全マップ」引率協力
27日	10周年記念誌納品
28日	10周年記念事業拡大実行委員会
30日	会館まつり（会計）打合せ
31日	通学路花壇整備（掘り起し）

11月

1日	会館まつり（プログラム）打合せ
2日	10周年記念事業前日準備
3日	10周年記念式典・会館まつり
5日	通学路花壇整備（植付）
11日	定例役員会・慰労会
29日	地域防災学習交流会
	ピーポ君の家の現状確認作業

12月

5日	自治会長交流会
9日	定例役員会
13日	10周年記念事業反省会・懇親会
16日	青パト交流会・運転者打合せ会
22日	避難所運営準備委員会
23日	中神北口商店会餅つき大会

■美しいまちづくり委員会

武蔵野通り通学路の植栽

平成27年11月5日（木）、武蔵野小学校6年生3クラスの皆さんと一緒に、冬用の花（パンジー、アリッサム、ノースポール等合計750株）を植えました。

今回は、武蔵野小PTAの役員さんも参加されました。これに先立って、10月19日に夏用の花の引き抜き、10月31日には花壇の土の掘り起しを行いました。

きれいな花壇を作るためにいろいろな段取りがあります。

いつまでも綺麗に咲くように大切に見守りましょう。

■安全まちづくり委員会

ピーポ君の家の現状確認作業

ピーポ君の家は、発足以来約10年を経過し見直しが必要とされていましたが、11月29日(日)、武蔵野会館運営協議会、武蔵野小PTA、ウイズ（武蔵野小地区委員会）が集まり、現状確認作業について第一回目の検討を行いました。

中神工業団地協力会の会員事業所については、平成26年度に調査確認が行われましたが、一般住宅について見直しを行い、地域的なばらつきを解消することが課題です。

青パト運転協力者会議

安全まちづくり委員会では、毎年1回、青パト運転協力者と警察署・昭島市担当者との意見交換会を行っています。

今年は、12月16日（水）、昭文自治会館において、昭島警察署生活安全課防犯係主任、細川巡査部長はじめ、昭島市からは、細野係長、小森担当ご出席の元、昭島市の犯罪発生状況などを伺い、また青パトの安全運行についてお話がありました。

終了後、通常の運転割振り作業を行い、懇親会を行いました。

青パト運転協力者募集中

お問い合わせは、武蔵野会館受付まで

■ 防 災 委 員 会

地域防災学習交流会の開催

平成27年度の防災事業第3部として地域防災学習交流会を開催しました。

日時：11月29日（日）午前10時～11時半
テーマ:「要配慮者・避難行動要支援者への対策」
場所：武蔵野会館集会室
講師：今野茂雄氏（(株)ブレーンシップ）

当日の会場には地域の自治会長、自治会の防災担当者、防犯関係者、民生委員、武蔵野会館運営協議会の構成委員等多数の参加があり、講師の今野氏の話を真剣に聞いていました。

昭島市では現在要配慮者の名簿は自治会長には配布されていますが、プライバシー保護の観点からどのように活用していけばよいのか二の足を踏んでいる状況です。

講義後の質疑応答では具体的な地域の質問に対して丁寧な回答をいただきました。

その中で「要配慮者との日ごろからの意思疎通が大切である」とアドバイスがあり今後の課題として取り組む必要を感じました。

市立武蔵野会館の管理員の募集

◇対象　原則として自治連第15ブロック地区内在住者で　60歳以上68歳以下の健康な方
◇応募方法　履歴書（写真付）を提出
◇業務内容　市立武蔵野会館の受付（簡単なパソコン操作あり）、清掃、軽易な修繕、保守管理業務
◇募集人員　1名
◇勤務日時　●土曜・日曜・祝日の昼間（8時30分～17時15分）
●夜（16時30分～22時30分）
昼・夜ローテーションです
※月曜・祝日の夜間は休館です
※年末・年始は休館です。
◇勤務手当　月額60,600円（月69時間以内）
◇採用　平成28年4月以降
◇応募の締切　平成28年1月31日（日）
◇提出先　会館窓口でお待ちしております